MITSUBISHI ELECTRIC

三菱電機パッケージエアコン用

ワイヤレスリモコン

据付工事説明書

この説明書は三菱電機パッケージエアコン用ワイヤレスリモコンの据付工事について記載しております。よくお読みのうえ，正しく据え付けてください。

1 安全のために必ず守ること

・据付工事は，この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ，確実に行ってください。
・誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに，死亡や重傷などに結び付く可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに，傷害または家屋，家財などの損害に結び付くもの。

・お読みになったあとは，室内ユニットに添付された取扱説明書などとともに，お使いになる方に必ず本書をお渡しください。お使いになる方は，取扱説明書などとともに，いつでも見られる所に保管し，移設・修理の時は工事される方に，又お使いになる方が変わる場合は，新しくお使いになる方にお渡しください。

⚠警告

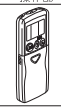
据付けは，販売店または専門業者に依頼する。 お客様自身で据付工事をされ不備があると，感電，火災等の原因になります。	お客様自身で移設はしない。 据付けに不備があると感電，火災等の原因になります。お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください。
据付けは，重量に充分に耐える所に確実に行う。 強度が不足している場合は，本機の落下により，ケガの原因になります。	据付工事は，この据付工事説明書に従い確実に行う。 据付けに不備があると，感電，火災等の原因になります。
改造，修理は絶対しない。 改造したり，修理に不備があると感電，火災等の原因になります。 修理はお買上げの販売店にご相談ください。	電気工事は，電気工事士の資格がある方が，「電気設備に関する技術基準」，「内線規程」及び本説明書に従い施工する。 電気回路容量不足や施工不備があると感電，火災等の原因になります。

⚠注意

可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へ据え付けない。 万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火，爆発の原因になることがあります。	浴室，厨房など大量の湯気が発生するところには据え付けない。 壁が結露するような場所は避けてください。 感電，故障の原因になることがあります。
特殊環境には，使用しない。 油（機械油を含む），蒸気，硫化ガスなどの多い場所で使用しますと性能を著しく低下させたり，部品が破損したりする場合があります。	酸性，アルカリ性の溶液，特殊なスプレー等頻繁に使用するところへ据え付けない。 感電，故障の原因になることがあります。
病院，通信事務所などに据付けされる場合は，ノイズに対する備えを充分に行う。 インバーター機器，自家発電機，高周波医療機器，無線通信機器等の影響による本機の誤作動や故障の原因になったり，本機側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え，人体の医療行為を妨げたり映像放送の乱れや雑音などの弊害の原因になることがあります。	
本機を水洗いしない。 感電，故障の原因になることがあります。	基板を手や工具などで触ったり，ほこりを付着させない。 火災，故障の原因になることがあります。
本機を据え付ける付近の温度が40℃以上，0℃以下になる場所，または直射日光のあたる場所には据付けない。 変形，故障の原因になることがあります。	濡れた手でボタンを操作しない。 感電，故障の原因になることがあります。
	ボタンを先のとがった物で押さない。 感電，故障の原因になることがあります。

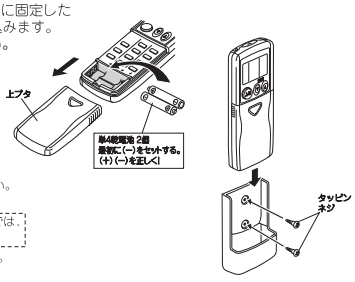
2 部品確認

箱の中には，次の部品が入っていますのでご確認ください。

ワイヤレスリモコン操作部	リモコンホルダー	単4 乾電池	タッピンネジ 4.1×16	取扱説明書	据付工事説明書（本紙）
1個	1個	2個	2個	1冊	1枚
					

3 据付方法

1. 上ブタを引き抜き，付属の単４乾電池２個を入れて上ブタを取り付けてください。
2. 付属のタッピンネジを使用してリモコンホルダーを壁面に固定した後に，ワイヤレスリモコンをリモコンホルダーにはめ込みます。
   ワイヤレスリモコンは下記の場所に取り付けてください。
   - 直射日光の当たらない場所
   - 近くに熱源のない場所
   - ユニットからの冷風（または温風）が当たらない場所
   - ワイヤレスリモコンの操作が容易で，表示部がよく見える場所
   - 幼児の手が届かない場所



【お願い】

※室内に蛍光灯が取り付けられている場所には蛍光灯を点灯させ室内ユニットが信号を受信することを確認した位置へ取り付けてください。
室内ユニットが信号を受信すると“ピッ”と音がでます。

電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）を付けた室内では，信号を受け付けない場合があります。

※受光距離は，直線で約7m程度です。受光範囲は左右約45°程度です。
※テレビ，ラジオより1m以上離れた場所に取り付けてください
（画像の乱れや，雑音が生じることがあります。）

4 ペアナンバー設定方法

●ペアナンバー設定とは，ワイヤレスリモコンで操作するユニットを指定するための設定です。**特に指定を必要としない場合は，本設定は不要です。**
（工場出荷時は室内ユニット側（受光部側）及びワイヤレスリモコン側のペアナンバーは“0”となっています）

●指定が必要な場合は，室内ユニット側（受光部側）の設定とワイヤレスリモコン側の設定操作を行い，右表のように合わせます。

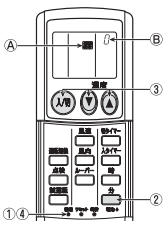
	室内ユニット側設定 ※1			
	・スリムエアコン ・マルチエアコン 室内制御基板のジャンパー線（J41,J42）がある場合	・マルチエアコン室内制御基板のSW22がある場合		・マルチエアコン 増光アダプター（MAタイプ）を使用時
	ジャンパー線（J41,J42）設定	SW22設定		受光アダプター（MAタイプ）のペアナンバースイッチ設定※2
ワイヤレスリモコン側ペアナンバー設定		SW22-3	SW22-4	
0	切断 ※ず	ON	ON	0
1	J41のみ切断	OFF	ON	1
2	J42のみ切断	ON	OFF	2
3	J41＆J42切断	OFF	OFF	3
4				4
5				5
6				6
7				7
8				8
9				9

※1 マルチエアコンの場合は，組合わせ受光アダプターにより設定方法が異なります。
※2 詳細は受光アダプターの据付説明書を参照してください。

【ペアナンバー】設定

（工場出荷時は“（無し）[No. 0]”）

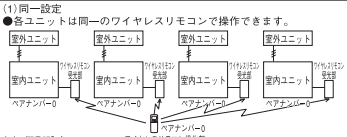
① ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 が点滅します。
② 分 ボタンを２回連続で押してください。
Ⓑ ペアナンバーが点滅します。
③ ▼，▲ボタンを押して，ペアナンバーを設定してください。
※操作を間違えた場合は，入/切 ボタンを押し，② の操作からやり直してください。
④ ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓑ ペアナンバーが３秒間点灯してから消えます。



●設定例（スリムエアコンの場合）

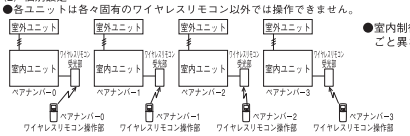
単独

(1)同一設定
●各ユニットは同一のワイヤレスリモコンで操作できます。



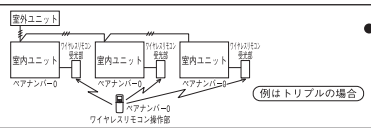
●室内制御基板とワイヤレスリモコンのペアナンバーは全て同一に設定します。
●各ユニットはワイヤレスリモコンの受光範囲内に据え付けるか，あるいはワイヤレスリモコンの操作者が移動して，ワイヤレスリモコンを操作してください。

(2) 個別設定
●各ユニットは各々固有のワイヤレスリモコン以外では操作できません。



●室内制御基板とワイヤレスリモコンはユニットごと異なるペアナンバーに設定します。

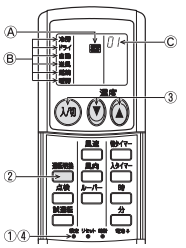
同時ツイン・トリプル・フォー



●どの室内ユニットが受信しても運転します。

5 表示設定方法

5 -1 操作対象となる室内ユニットの機能を取扱説明書や技術資料等で確認し，下記 1）～5）に従ってワイヤレスリモコンの表示設定を行ってください。



1）【運転モード表示】設定

（工場出荷時は“冷房 / ドライ / 自動 / 送風 / 暖房［Ⓒ設定番号 01］”）

① ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 が点滅します。
② 運転切換 ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 と Ⓑが点滅します。
③ ▼，▲ボタンを押して，No. を設定してください。

運転モード表示	Ⓒ設定番号	運転モード表示	Ⓒ設定番号
冷房 / ドライ / 自動 / 送風 / 暖房	01	冷房 / / / 送風 / /	05
冷房 / ドライ / / 送風 / /	02	冷房 / / 自動 / 送風 / / 暖房	06
冷房 / ドライ / 自動 / / / 暖房	03	冷房 / / / 送風 / / 暖房	07
	04	冷房 / ドライ / / 送風 / / 暖房	08

※操作を間違えた場合は，入/切 ボタンを押し，② の操作からやり直してください。
④ ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 と Ⓑが３秒間点灯してから消えます。

2）【風速表示】設定（風速切り替え）

（工場出荷時は“４速［Ⓒ設定番号 01］”）

① ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 が点滅します。
② 風速 ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 と Ⓑ“ 風速 ”が点滅します。
③ ▼，▲ボタンを押して，No. を設定してください。

風速表示	Ⓒ設定番号
４速	01
３速	02
２速	03
１速（風速切り替えなし）	04

※操作を間違えた場合は，入/切 ボタンを押し，② の操作からやり直してください。
④ ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 と Ⓑ“ 風速 ”が３秒間点灯してから消えます。

3）【風速表示】設定（風速自動モード）

（工場出荷時は“（なし）[Ⓒ設定番号 01]”）

① ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 が点滅します。
② 切タイマー ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 と Ⓑ“ 風速 ”が点滅します。
③ ▼，▲ボタンを押して，No. を設定してください。

風速自動表示	Ⓒ設定番号
なし	01
風速自動モードあり（*）	02

※操作を間違えた場合は，入/切 ボタンを押し，② の操作からやり直してください。
④ ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 と Ⓑ“ 風速 ”が３秒間点灯してから消えます。
* 注：機種によっては“風速自動”設定がない場合があります。

4）【風向表示】設定

（工場出荷時は“（風向とスイング）[Ⓒ設定番号 01]”）

① ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 が点滅します。
② 風向 ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 と Ⓑ“ 風向 ”が点滅します。
③ ▼，▲ボタンを押して，No. を設定してください。

風向表示	Ⓒ設定番号
風向とスイング	01
風向のみ	02
なし	03

※操作を間違えた場合は，入/切 ボタンを押し，② の操作からやり直してください。
④ ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 と Ⓑ“ 風向 ”が３秒間点灯してから消えます。

5）【ルーバー表示】設定

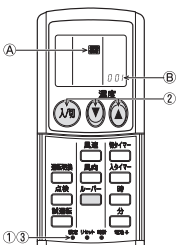
（工場出荷時は“（なし）[Ⓒ設定番号 01]”）

① ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 が点滅します。
② ルーバー ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 と Ⓑ“ ”が点滅します。
③ ▼，▲ボタンを押して，No. を設定してください。

ルーバー表示	Ⓒ設定番号
なし	01
ルーバーあり	02

※操作を間違えた場合は，入/切 ボタンを押し，② の操作からやり直してください。
④ ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 と Ⓑ“ ”が３秒間点灯してから消えます。

5 -2 操作対象となる室内ユニットの機能が確認できない場合は，下記または室内ユニットの取扱説明書に従ってワイヤレスリモコンの機種 No. の設定を行ってください。
上記 5-1 で表示設定を行っている場合，本機種 No. の設定は不要です。



【機種No.】設定

（工場出荷時は機種 No. “001”）

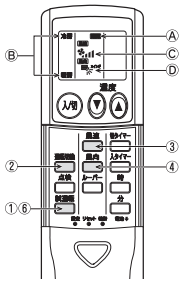
① ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 が点滅し，Ⓑ機種設定 No. 001 が点灯します。
② ▼，▲ボタンを押して，No. を設定してください。

室内ユニット形名（代表）		機種No.	
スリムエアコン（語文字の“M”付き機種にも使用可能）	マルチエアコン	冷暖 冷/ﾄﾞﾗ/自/送/暖（冷/ﾄﾞ/送/暖）	冷房専用 冷/ﾄﾞ/送
PL-AA PL-BA PL-EA PL-JA PL-LA PC-GA PC-KA PK-GA PK-FA PM-FA	PLFY-AM PLFY-JM PLFY-BM PLFY-EM PLFY-LM PMFY-BM PMFY-CM PMFY-FM PCFY-GM PCFY-KM PKFY-GM PLZ-BM PCZ-KM	001（225） 工場出荷時	033
PK-KA （PKH-KALには使用できません）	PKFY-HM PLFY-CM PLFY-DM	002（226）	034
	PKFY-AM PKFY-BM	009（233）	041
PL-PA PC-CA		011（235）	043
PM-EA	PMFY-EM	015（239）	047
PF-EA	PEFY-ML PCFY-MP･HM	017（241）	049
PC-HA PC-BA	PCFY-P･HM PEFY-AM PFFY-LEM PFFY-LRM PLFY-CLMD	019（243）	051
	PEFY-M（224～280） PFFY-RM	020（244）	052
PS-KA（末尾7～）		022（246）	054
PS-GA PS-KA（末尾～6）	PSFY-GM	023（247）	055
PE-DA PE-EA PD-GA	PDFY-GM PEFY-SM PEFY-M	018（242）	050

※操作を間違えた場合は，入/切 ボタンを押し，② の操作をやり直してください。
③ ボールペンなど先の細いもので（設定）ボタンを押してください。
Ⓐ 機種設定 と Ⓑ機種設定 No. が３秒間点灯してから消えます。

注1. 機能選択でリモコン操作に関わる設定を変更した場合は，5-1に従い，表示設定を行ってください。
（例：上下ベーン有無設定（機能選択モード11）の変更，スイング有無設定（同モード23）の変更など）
注2. 室内ユニットタイプが同じでも，能力や年式により機能が異なる場合があります。その場合は，技術資料等にて室内ユニットが持つ機能を確認し，機種No.一覧表に従って機種No.を設定してください。
注3. 冷暖機種で運転モード“自動モード”機能がない場合は，表の（ ）の機種No.を設定してください。

7 試運転方法



① 試運転 ボタンを２回連続で押してください。
Ⓐ 試運転 および運転内容が点灯し、試運転が開始されます。
② 運転切換 ボタンを押してください。
Ⓑ 運転モードが切り換わります　冷房⇔暖房。
冷房：冷風の吹出しを確認してください。
暖房：温風の吹出しを確認してください。
③ 風速 ボタンを押してください。
Ⓒ 風速が切り換わります。
風速が変化することを確認してください。
④ 風向 ボタンを押してください。
Ⓓ 上下風向表示が切り換わります。
上下ベーンの動作を確認してください。
⑤ 室外ユニットのファンの運転を確認してください。
室外ユニットは、ファンの回転数をコントロールし能力制御をしています。
そのため外気の状態によっては、ファンは低速で回り、能力不足にならない限り
その回転数を保持します。従って、そのときの外風によりファンが停止又は
逆回転となることがありますが、異常ではありません。
⑥ 試運転 ボタンを２回連続で押してください。
Ⓐ 試運転 および運転内容が消灯し、試運転が終了します。

●試運転は、2時間の 切 タイマーが作動し、2時間後に自動的に停止します。
●同時ツイン･トリプル･フォーの場合は、全ての室内ユニットが確実に運転することを確認してください。誤配線等でも異常表示しない場合があります。

8 ユニットの機能選択

本設定はスリムエアコンの場合の設定方法です。マルチエアコンの場合は、室内及び室外制御基板上のディップスイッチで設定を行います。ディップスイッチの設定方法はマルチエアコンの技術資料等を参照してください。

リモコンより必要に応じて各機能を設定します。各ユニットの機能選択はリモコンからのみ設定可能です。
表１より機能選択が必要な項目を選択してください。
なお、ワイヤレスリモコン操作部からはワイヤレス機種が接続された冷媒系統のみ設定可能です。ワイヤレスリモコン操作部では
冷媒アドレス指定はできません。

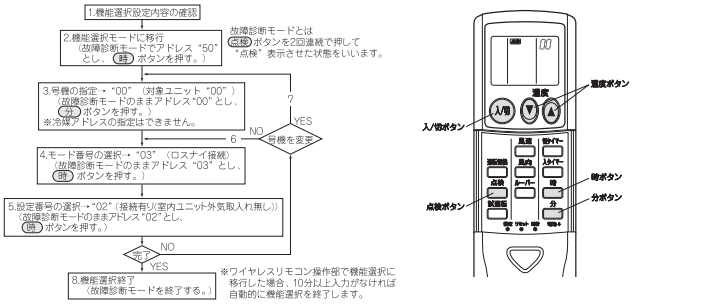
表１　機能選択内容 **（各室内ユニットの出荷時設定内容、モードについての詳細は室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。）**
【ご注意】
下記は代表的な項目です。機種別に各モード内容が異なる場合がありますので、詳細は室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。

設定項目	設定内容	モード番号	設定番号	チェック欄	対象号機
停電自動復帰	無し	01	1		00号機を選択
	有り		2		
室温検知位置	同時運転室内ユニット平均	02	1		
	リモコン接続室内ユニット設定		2		
	リモコン内蔵センサー（全ワイヤードリモコン使用時のみ）		3		
ロスナイ接続	接続無し	03	1		
	接続有り（室内ユニット外気取入れ無し）		2		
	接続有り（室内ユニット外気取入れ有り）		3		
フィルターサイン	100時間 ： 300Hまたは3000時間 ： 自動清掃	07	1		01～04号機又は07号機を選択（07号機は01～04号機一括で設定したい場合）
	250/2時間 ： 1000Hまたは1000時間 ： ユニット		2		
	フィルターサイン表示無し ： 1500Hまたは1500時間 ： 取付時		3		
風　量	静音 ： 低天井 ： ワイドパワーカセット	08	1		
	標準 ： 標準 ： ファインパワーカセット		2		
	高天井 ： 高天井 ： の場合		3		
吹出し口数	4方向	09	1		
	3方向		2		
	2方向		3		
オプション組込み（高性能フィルター等）	無し	10	1		
	有り		2		
上下ベーン設定	ベーン無し ： 第3設定（標準より下吹き） ： （ワイド／ファイン）	11	1		
	ベーン有り 第1設定 ： 第1設定（標準） ： パワーカセット		2		
	ベーン有り 第2設定 ： 第2設定（標準より上吹き） ： の場合		3		
加湿器組込み	無し	13	1		
	有り		2		

お願い　工事完了後、機能選択により室内ユニットの機能を変更した場合は、必ず全設定内容を
表中のチェック欄に○印等で記入してください。

［機能選択の流れ］

まずは機能選択の流れをつかんでください。ここでは【表1】の“ロスナイ接続”を“接続有り（室内ユニット外気取入れ無し）”の設定を例に説明します。実際の操作については下記操作手順をご覧ください。

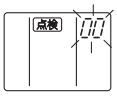


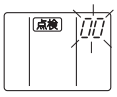
［操作手順］

1. 機能選択の設定内容を確認してください。
機能選択にて設定内容を変更した場合、そのモードの設定内容が変わります。2～8に従い現在の設定内容を確認し、【表１】のチェック欄に記入の上、設定を変更してください。

2. 点検 ボタンを2回連続で押します。
→ 点検 が点灯表示し“00”が点滅表示します。
▼ ボタンを1回押して“50”に合わせます。
ワイヤレスリモコン受光部に向けながら 時 ボタンを押します。

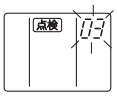
3. 室内ユニットの号機を合わせます。
▼ ▲ ボタンを押して室内ユニットの号機に合わせます。
ワイヤレスリモコン受光部に向けながら 分 ボタンを押します。
（ 分 ボタンにて号機を入力することにより、確定された室内ユニットが送風運転を開始します。機能選択する号機の室内ユニットがどこにあるのか知りたい場合はこれにより確認してください。なお、号機が“00”“07（室内ユニットの据付工事説明書のAL号機と同じ意味付けとなります）”の場合は同一冷媒内の全室内ユニットが送風運転します。）
※設定できない号機を入力した場合は、ブザー音“ピーピーピー（0.4秒+0.4秒+0.4秒）”が出力（ブザー音のみ出力）されます。この場合は、再度号機を入力し直してください。
※正常に受信できなかった場合（ブザー音出力せず、ブザー音“ピピッ”出力）は、再度号機を入力し直してください。





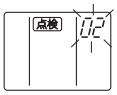
00号機

4. モード番号の選択
▼ ▲ ボタンを押して設定したいモード番号に合わせます。
ワイヤレスリモコン受光部に向けながら 時 ボタンを押します。
→このとき、ブザー断続音と運転ランプ点滅により、選択したモード番号に対する現在設定値を出力します。
出力は現在設定値＝1→ピー（1秒）×1回
2→ピー（1秒）×2回
3→ピー（1秒）×3回
※設定できないモードを入力した場合は、ブザー音“ピーピーピー(0.4秒+0.4秒+0.4秒)”が出力（ブザー音のみ出力）されます。この場合は、再度モード番号を入力し直してください。
※正常に受信できなかった場合（ブザー音出力せず、またはブザー音“ピピッ”出力）は、再度モード番号を入力し直してください。



モード番号 03　ロスナイ接続

5. 選択したモードの設定番号を入力します。
▼, ▲ ボタンを押して設定番号を選択します。
ワイヤレスリモコン受光部に向けながら 時 ボタンを押します。
→このとき、ブザー断続音と運転ランプ点滅により、選択したモード番号に対する設定番号を出力します。
設定番号＝1→ピーピー（0.4秒+0.4秒）×1回
2→ピーピー（0.4秒+0.4秒）×2回
3→ピーピー（0.4秒+0.4秒）×3回
※設定できない番号を入力した場合は、元々設定されていた番号に設定されます。
※正常に受信できなかった場合（ブザー音出力せず、またはブザー音“ピピッ”出力）は、再度設定番号を入力し直してください。

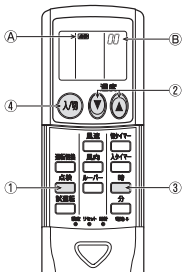


設定番号 02　接続有り
（室内ユニット外気取入れ無し）

6. 室内ユニットの号機を変更せずに、更に他のモードを設定する場合は4. , 5. を繰り返してください。
7. 室内ユニットの号機を変更して、機能選択を行う場合は3. ～5. を繰り返してください。
8. 機能選択を終了します。
入/切 ボタンを押します。
機能選択終了後、30秒間はワイヤレスリモコンより操作しないでください。

【お願い】
工事完了後、機能選択により室内ユニット機能を変更した場合は、必ずすべての設定内容を表のチェック欄に○印等で記入してください。

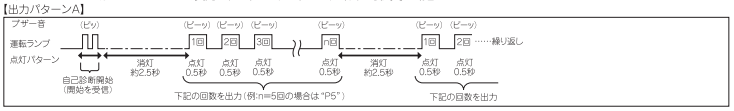
9 自己診断



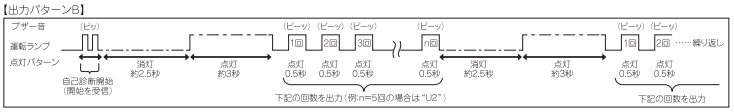
① 点検 ボタンを２回連続で押してください。
Ⓐ 点検 が点灯し、Ⓑ 冷媒アドレス(M-NETアドレス)が点滅します。
※アドレス表示は、スリムエアコンの場合は冷媒アドレス、
マルチエアコンの場合はM-NETアドレスとなります。
② ▼ Ⓐ ボタンを押して、自己診断を行う室内ユニットの冷媒アドレス(M-NETアドレス)にⒷの表示を合わせてください。
※冷媒アドレスの設定は室外ユニットのスイッチ(SW1)にて行います。
詳細は室外ユニットの据付工事説明書をご覧ください。
③ 時 ボタンを押してください。
異常がある場合、室内ユニットからブザーの断続音、運転ランプの点滅により、
点検コードを出力します。
④ 入/切 ボタンを押してください。
Ⓐ 点検 とⒷ 冷媒アドレス(M-NETアドレス)が消灯し、自己診断モードが終了します。

●点検コードの出力内容は下記をご覧ください。

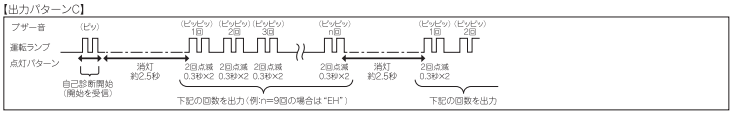
スリムエアコンまたはマルチエアコンで受光アダプター（MAタイプ）以外を使用時の場合
【出力パターンA】



【出力パターンB】



【出力パターンC】



●スリムエアコンの出力内容

【出力パターンA】室内ユニットが検出する異常

ブザー音 回数 運転ランプ回数	点検コード	不 具 合 内 容	備　考
1回	P1	吸込センサー異常	
2回	P2, P9	配管（液管または二相管）センサー異常	
3回	E6, E7	室内ユニット━室内ユニット間の通信異常	
4回	P4	ドレンセンサー異常、ドレンフロートスイッチコネクター外れ	
5回	P5	ドレンオーバーフロー保護作動	
6回	P6	凍結保護作動（冷房時）/過昇保護作動（暖房時）	
7回	EE	組み合わせ異常（システム異常）	
8回	P8	配管温度異常	
9回	E4	ワイヤードリモコン━室内ユニット間の通信異常	
10回	ー	ー	
11回	Pb	室内ファンモータ異常	
12回	Fb	室内制御系異常（メモリー異常、その他）	
14回	PL	冷媒回路異常	

【出力パターンB】室内ユニット以外（室外ユニット、その他）が検出する異常

ブザー音 回数 運転ランプ回数	点検コード	不 具 合 内 容	備　考
1回	E9	室内ユニット━室外ユニット間の通信異常	詳細は室外基板のLED表示を確認ください。
2回	UP	過電流遮断	
3回	U3, U4	室外サーミスター系異常	
4回	UF	圧縮機過電流遮断（ロック）異常	
5回	U2	吐出温度異常/49Ｃ作動/冷媒不足異常	
6回	U1, Ud	高圧圧力異常（63H作動）/過昇保護（過負荷運転保護/送風機異常）	
7回	U5	放熱板温度異常	
8回	U8	室外ファン保護停止	
9回	U6	圧縮機過電流遮断（過負荷）/パワーモジュール異常	
10回	U7	低吐出スーパーヒート異常	
11回	U9, UH	電圧異常/電流センサー異常	
12回	ー	ー	
13回	ー	ー	
14回	その他	その他異常（室外基板LEDを確認ください）	

【出力パターンC】室内ユニットの別売部品関連の異常

ブザー音 回数 運転ランプ回数	点検コード	不 具 合 内 容	備　考
1回	PF	ダストボックス外れ検出 または フィルター位置異常（フィルター自動清掃パネル）	
2回	PH	オゾン出力回路異常（フィルター自動清掃パネル）	
3回	PJ	パルスクリーン異常（パルスクリーン）	
9回	EH	パネル通信異常（フィルター自動清掃パネル／自動昇降パネル）	

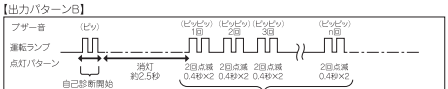
●マルチエアコンの出力内容

【出力パターンA】異常ユニット（属性）が室内ユニット/ロスナイ/外気処理ユニットの場合
【出力パターンB】異常ユニット（属性）が室内ユニット/ロスナイ/外気処理ユニット以外（室外ユニット、その他）の場合

ブザー音 回数 運転ランプ回数	M-NET 点検コード	備　考
1回	1000～1999	ワイヤードリモコン、システムコントローラーを併用されていない場合、異常履歴の点検コード詳細は、室外基板のLED表示にて確認することができます。室外ユニットの異常履歴確認方法は、室外ユニットのサービスハンドブックを参照ください。
2回	2000～2999	
3回	3000～3999	
4回	4000～4999	
5回	5000～5999	
6回	6000～6999	
7回	7000～7999	
8回	0～999	

※受光アダプター（MAタイプ）を使用されている場合には出力パターンが以下のようになります。
【出力パターンA】

【出力パターンB】



●その他

※1. 自己診断開始の受信出力のみで、以後ブザー音なし、運転ランプ消灯のままの場合は、異常履歴はありません。
受光アダプター（MAタイプ）では、ブザー音／運転ランプ回数 9回が、異常履歴なしとなります。
※2. 自己診断開始の受信出力後、ブザー音のみが連続3回出力“ピーピーピー（0.4秒+0.4秒+0.4秒）”の場合は、冷媒アドレス（M-NETアドレス）の指定が間違っています。

三菱電機株式会社
静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1

RG79V258H11